



第 88 号  
発行所  
〒 250-0201  
静岡県静岡市葵区  
田原 2-20-1  
ひろば  
第 88 号  
発行所  
〒 250-0201  
静岡県静岡市葵区  
田原 2-20-1

## それぞれの春

香雪亭

山田修一

皆さんは「春」という言葉から何を連想されますか？  
花々が咲き乱れ、豊稔の秋へと向かう快適な季節。  
わが世の春、青春を謳歌する……

社会的には官公庁や、学校、多くの企業が採用している年度の変り目も、春を代表するものの一つです。  
入学・卒業・就職・転勤・退社等々；そこには多くの出会いと別れが存在し、物事に区切りを付け、新しい環境へとスタートを切って行く節目が存在します。

春が過ぎ、青葉の季節になると、「五月病」などという一種の適応障害みたいな有り難くないものも出現しますが、私の友人が言うところの「あせらず、ゆっくり、予定通り」を標榜して、マイペースを崩さず、心に余裕を持って、「それぞれの春」を楽しんで頂きたいものと思っています。



## 世田谷美術館の春

世田谷美術館学芸員

世田谷美術館は、緑豊かな都立砦公園の一角に一九八六年三月三十日に開館しました。恵まれた自然環境を生かした空間で、「芸術とは何か」といった根源的なテーマのもと、特定の分野に偏らない、幅広い視野で企画される展覧会や催物講座など様々な活動を通して、芸術との出会いの場を提供しています。

春はとりわけ砦公園の見事な桜が、毎年私たちの目を惹きつけてくれます。

レストランやカフェ、ミュージアムショップなど、春の一日をゆっくりと過ごしていただけ美術館です。



## 瀬田サッカークラブ

瀬田

矢藤 清

春、瀬田サッカークラブの紹介。

私達のクラブは瀬田小学校をホームグラウンドとし、毎週土曜日、日曜日、祭日を練習又は試合に当て活動を行っています。

クラブに在籍している百三十名の部員は、大部分瀬田小学校に通う児童が参加しています。また、コーチには部員保護者の方にお手伝いを頂きまして運営をいたしております。

クラブの特徴としては先ず、地域の金踊り、運動会など、活動に積極的に部員、保護者が参加協力をし、地域に密着したクラブです。

(瀬田サッカークラブ代表)

## 子どもたちにエールを

香雪亭 伊玉良平

子どもたちにとって三月は、大きく一歩前に踏み出すときです。

六年生は間もなく卒業を迎え、希望に胸を膨らませ四月には中学生となります。また、五年生以下もそれぞれが目標を持って一つ上の学年へと進みます。どの子どもたちも確実に自分にあつた成長を成し遂げようとしているのです。

私は、学校・家庭・地域の垣根なく、子どもたちに温かいこの用賀の町に、いつも感謝しています。

皆さん、この春、次のステップへ進むうとしている子どもたちを応援してあげて下さい。

(京奈保校PTA会長)

## 春の谷沢川界隈

香雪亭 小倉紀太郎

用賀駅から高速度の下、谷沢川を下って24号線を渡ると桜並木の始まりです。

旧荏原市場跡あたりの宇佐前橋を過ぎると、右側に生産緑地のハウス等。

栄橋あたりでは、桜の木のびやかな枝を支える腕枕上の橋こままで道端には、低く刈り込まれた満天星の赤い色が鮮やかに弾んでいます。

高山橋の丸太風の欄干、花水木の下橋がツツジに様変わりして、やがて橋に。

左側には中野公園の木々が芽吹き始めています。春がすぐそこに来ようです。(用賀南町会会長)



## 木洩れ日

飯田恭次

四季はめぐり春爛漫、梅、辛夷、桜、藤、花みずき……と花のリレーが続きます。又、公園、道端には若草も萌え出で、新たな息吹が感じられます。

一方、三月から四月は別れと出会いの時。学窓を巣立つ子ども達、職場を離れる人達にとっては、少し淋しさを味わいながら、新たな希望への第一歩を踏み出す季節でもあります。

私たちの日常生活は有縁無縁の人間関係、緩急様々の中で綴られて行きます。

さて、昨年度の総選挙から早くも三月、自民党政権が復活し、第二次安倍内閣による新年度がスタートします。東日本大震災の復興に加え、国の内外、諸課題が山積しています。

そして、東京の桜の開花宣言基準となる靖国神社への関係参拝問題が、又々ニュースになりそうです。

あの太平洋戦争の頃、沢山の若者達が、お国の為、と云う事で短い命を散らしました。好んで戦地に向った訳ではありません。自分達の犠牲の上に国の安寧が守られると云う利他の気持があったからです。

今、稍もすると自己中心的な社会、生き方の中で、私たちは命の大切さ、平和の尊さを再び確認し合う時が来ている様に思います。

# 郷土紹介

## 大山道のあしあと

平田良孝

今から十年前、平成十五年（二〇〇三）という年は、丁度、江戸開府四百年に当たった為、ちょっとした江戸ブームでした。

江戸城や五街道に関する刊行物他、江戸市中の切絵図等々も数多く発刊された。その中であって、旧東海道とも云われた脇往還、大山道・矢倉沢往還の再考が始まりました。

これは、国土交通省川崎国道事務所が中心となって国道二四六号線沿いの各地行政機関と地域住民に対する呼びかけが契機となったとも云えますが、車社会や新幹線利用の移動に慣れて

### 用賀出張所の思い出

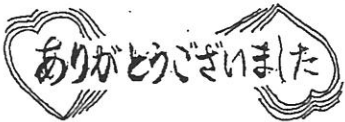
山本誠一

私が用賀出張所（五川第五出張所）に関わったのは昭和五八年に玉川福祉事務所

所に移った時からです。まだ用賀駅前東急電鉄の資材置き場で、住宅街には畑が残っており、二子玉川遊園地もあったのんびりとした時代でした。

次は平成九年に地域振興課に異動した時です。最後のてくたくコース（用賀・馬事公苑）の設置のため、毎月出張所や打ち合わせと候補地の選定作業で、一年半にわたり用賀を歩き回りました。そして多くの方に協力を

いただきました。平成十年十月に完成しました。地域の方とのふれあいの始まりで、そ



ありがとうございました

ますが、用賀でのふれあいや知識を礎に、第二の人生に踏み出します。ありがとうございました。

（玉川総合支所用賀出張所長



## 私の第二の故郷

賢三 塚原 都

私は品川区で生まれ、大田区で育った。学生の頃は田舎のある人を大変羨ましく思っていた。終戦の前後二年間群馬県に疎開した。その頃が唯一私の田舎暮らしの思い出となった。今は亡き両親も「第二の故郷」と当時を懐かしんでいた。

### わが故郷

十年前、ある日突然、同級生と名乗る人から電話があり、小学三年当時の担任A先生が、私のことを覚えていて「会いたい」との事、余りにも時間がたちすぎて驚いたが、後日、バツグンに目印のハンカチを結び、高崎駅に着いた。

校をついた老教師と同級生に迎えられたが、話下手

## スポーツ

春の全国交通安全運動

4月6日（土）から

15日（月）まで

二子玉川

花みずきフェスティバル

4月29日（祝）

兵庫島公園にて

フラワールランドの集い

5月18日（土）

19日（日）

瀬田フラワールランドにて

エコアラザ用賀を

ご利用ください。月曜休館

・リサイクル品の抽選販

売（一律千円）

・おもちゃ・傘の修理

乞丁どぎ講座などいろ

いろな情報提供を行っ

ています。

住所：用賀4-7-1

電話：（3708）4081

な私はどう挨拶したら良いか前夜から眠れなかった。互いの無事を喜び、皆、あの頃の小学生に戻ってしま

った。

当時の町並で、小高い丘の様な坂道は全く普通のゆるやかな坂道だった。

又、バスがすれ違える本さの道と思っていた街道は道幅の狭い中仙道だった。記憶違いにも驚いた。丘の上の教会、古びた駅舎、校

庭の銀杏の木は変わらず、懐かしい景色だった。

その二年後にA先生は亡くなられたが、今も皆と時々交流を持っている。残る人生もカウントダウンに入り、私は、この第二の故郷をととても大切に思っている。



編集会議の席で「ひろば」88号のテーマを決める時、何となくカツノイかな位の気持ちで「それぞれの春」を提案し、採用されてしまいました。この時点でトッ

ア記事の担当は私と決まっても同然。いざ書き出してみると、書きたいことは山ほど有るのにまとまらない。紙面の制約がきつい。思わず「わが世の春」を呪ってしまいました。

しかし、今号もまとまった紙面として発行できたのは編集委員各位の努力のたまものと感謝しています。

季節柄心身ともにバランスを崩しやすい時期です。健康には充分すぎる程ご注意ください。

（山田）

世田谷区のホームページでもご覧いただけます。

用賀出張所 ひろば

検索

筆耕・カト 折原